

新年のごあいさつ

京丹波町長

畠中 源一



新年あけましておめでとうございます。

京丹波町シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

日頃は、町政の推進に、格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

京丹波町シルバー人材センターにおかれましては、理事長を先頭に、会員、役職員が一丸となって、「自主・自立・共働・共助」の事業理念のもと、就業機会の提供を通じて、活力ある地域づくりに御貢献をいただいておりますことに、心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

昨年は、世界各地で武力紛争の拡大とそれに伴う人道上の課題が深刻化した1年でした。また、夏の連日の酷暑は、「地球沸騰の時代」という言葉を身をもって実感させられました。さらに、物価の高騰が日々の生活を圧迫し、大変厳しい状況が今なお続いております。一方で、新型コロナウイルス感染症は、5月に感染症法上の位置づけが5類に移行され、依然として感染防止のための対策の重要性は変わらないものの、徐々に社会生活上の制約は少なくなり、かつての日常を確実に取り戻しつつあると感じております。

本町では、全国を上回る速度で少子高齢化が進行し、高齢者の人口も減少局面を迎えております。若年層、中年層を対象とする移住定住に関する施策を推進するとともに、高齢者がいつまでも元気で、安心して暮らせる町づくりが、大変重要であると考えております。

就業を通じて高齢者の生きがいづくり、健康の維持増進に貢献されているシルバー人材センターの果たす役割は、今後も変わらず重要であると考えております。高齢者の雇用環境を始め、目まぐるしい変化の時ではありますが、シルバー人材センターにおかれましては、就業機会と会員の拡大に積極的にお取り組みいただき、京丹波町の活性化にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

町といたしましても、地域社会への参加と活躍の機会を創出するシルバー人材センターの運営について、継続的な支援に努めてまいりたいと考えております。

結びに当たり、京丹波町シルバー人材センターのますますの御発展と、会員の皆様、御家族の御健康と御活躍をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和6年1月